

中種子養護学校 学校便り

なかよう便り



http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/nakatane-h/top.html
Eメール nakatane-h-ss@edu.pref.kagoshima.jp
令和2年2月25日 発行

『地域の方々に支えられて』

校長 牧野 朋子

先日、古田地区の河津桜が見頃と聞いて、数人で見に行きました。桜は満開で、並木の辺り一面ピンク色でした。しかも、たくさんのメジロがせわしく飛び回って満開の桜の蜜を吸っていました。



春の訪れを待ちわびていたのか、満開のこのときを楽しんでいるのか、いずれにしても春の訪れを感じるひとときでした。

さて、本校の中学部・高等部の生徒は、12月から1月にかけて「総合的な学習の時間」にいろいろな方々と交流しました。12月には卒業後の余暇体験として、講師を招いてボルダリングやシーカヤックの体験をしたり、吹奏楽の演奏を聞いたりしました。また、1月には地域の方々とグループごとに、お手玉作り、缶げた作りや竹馬遊び、黒糖菓子作り、ポッチャでゲーム（グラウンドゴルフの予定でしたが雨天のため変更）などで交流しました。この交流では、ふだん聞くことが少なくなった種子島弁に戸惑うこともありましたが、昔の遊びや種子島の文化に触れる機会になりました。どの活動も学校だけでは準備できませんし模倣して指導してもそれぞれの活動の醍醐味までは伝えられなかったと思います。

来年度から小・中・高と順次新学習指導要領に沿った教育を実施していきます。その一部に、「学校の教育内容の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり（中略）、社会教育との連携を図ったりし、学校教育の目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること」が明記されています。

これまで以上に、地域の人材を活用しながら、種子島や屋久島の豊かな自然や文化、さとうきび、さつまいも、たんかんなどの主幹作物について体験したり学んだりする必要があります。これまでの活動に感謝いたしますとともに、今後も地域の方々のご協力をいただきますようお願いいたします。



【小学部】「学習発表会」

小学部は、子供たちが大好きな絵本「さつまのおいも」の話を題材に発表しました。芋役にふんした子供たちは、「運動グループ」「音楽グループ」「ことば・かずグループ」に分かれて、縄跳びやリズム打ち、文字書きなど日頃の学習の中で、できるようになったことや得意なことを披露しました。いつもと違う様子にドキドキ・わくわくした様子でしたが、練習の成果を堂々と発表することができました。毎日の練習や道具等の準備にも意欲的に取り組み、みんなで協力しながら成功させた発表会でした。



【中学部】「校外学習」

12月12日（木）に校外学習へ行ってきました。西之表市にある「菓子処酒井屋」さんでは、-20度の冷凍庫に入らせてもらったり、焼き菓子作りを体験させてもらったりしました。買い物のお菓子選びも楽しんでいました。「種子島空港」では、障害者雇用で清掃の仕事をしている方に仕事の様子を見せてもらったり、質問をしたりしました。たくさんの質問にも、詳しく、丁寧に答えてくださり、いろいろなことが分かりました。ジョイフルでの食事もし、充実した一日になりました。



【高等部】「なかよう製品販売会」

学習発表会後になかよう製品販売会を行いました。高等部では、1学期の作業製品品評会での製品に対する貴重なアドバイスやご意見等を受けて、これまで各作業班で製品作りに励んできました。当日は、四つのグループ（木工・農芸、窯業、手芸・紙工、屋久島支援教室）で、全員が、会計、袋詰め、接客の係を担い販売しました。保護者の方はもちろん、地域の方々にも大勢来校いただき、完売した製品も多く、生徒たちも大満足の販売会となりました。この経験が生かされ、2月に実施した校外販売会も多くの地域の方に協力いただきました。



【令和元年度 なかよう職員の誓い】

信頼される学校づくりに向けた本校職員の思いを、標語にしました。（本校HPに掲載しています。）

「その言葉 相手の気持ち 分かっている？」（ハラスメント関連）

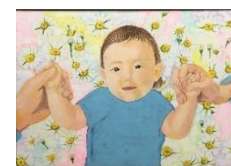
【児童生徒作品紹介】第70回高校美術展出品作品



高等部2年
日高 優翔



高等部2年
三輪 洋斗



高等部3年
久永 ひな

「悠久の自然」

「Cars,cars,cars!」

「信頼」

【地域支援係】

地域における特別支援教育のセンター的機能として、今年度も熊本地区の保育所、幼稚園、こども園、小・中・高等学校に出向き、発達等に関する巡回相談を行いました。相談の中では、発達障害等に関連する学習面、行動面など子どもたちのつまづきに関する内容が多く出されました。子どもたちの「できた」「わかった」と感じられる学習活動とそのための支援を今後も学校・関係機関と連携し取り組んでいきたいと思えます。例年行っている「なかよう夏季セミナー」「ボランティア養成講座」などの本校主催研修会へも地域の方々に多数参加していただきました。

【研修係】

本校は、「夢に向かって挑戦する子どもを目指したカリキュラムの確立」を研究テーマにして研修を進めています。今年度は3か年計画の2年目になります。大きな柱として、①子どもたちの夢の具現化②一人一授業での授業実践③単元（題材）ごとの評価・改善などがあります。令和2年度から年次的に始まる新学習指導要領の実施に向けて「主体的・対話的で深い学び」を視点にして取り組んでいます。11月8日には「かごしま授業力向上プログラム及びなかよう公開授業と研修会」を開催し、地域も含め関係者の皆様に御参加いただき有意義な研修会となりました。

【放課後活動紹介】

本校では、中高等部の希望する生徒を対象に、毎月一回放課後活動を実施しています。今年度は、「スポーツ」「音楽」「美術」の三つのグループで活動しました。音楽グループのバンドは地域福祉フェスタで発表の機会をいただきました。



鹿児島県立中種子養護学校
〒891-3604 鹿児島県熊毛郡中種子町野間 6584-4
TEL: 0997-27-2818 FAX: 0997-27-0167